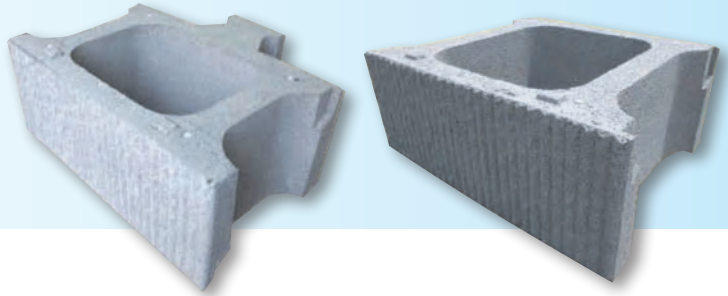


1-4 しずか JNETIS登録 SK-090015-A

ポーラス大型ブロック

しずか



特長

- ポーラスコンクリート大型積ブロックで、施工性・経済性に優れています。
- 控長が1m以上必要な場合は、ブロックと裏込コンクリートを一体化できる構造としているため、より強固な壁体を構築することができます。
- ポーラスコンクリートの連続空隙には、排水機能、吸音効果、明度低下の効果が期待できます。

用途

河川護岸



道路擁壁

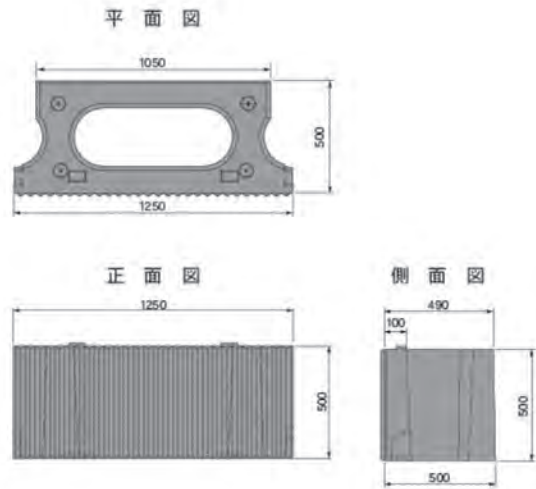


造成工事

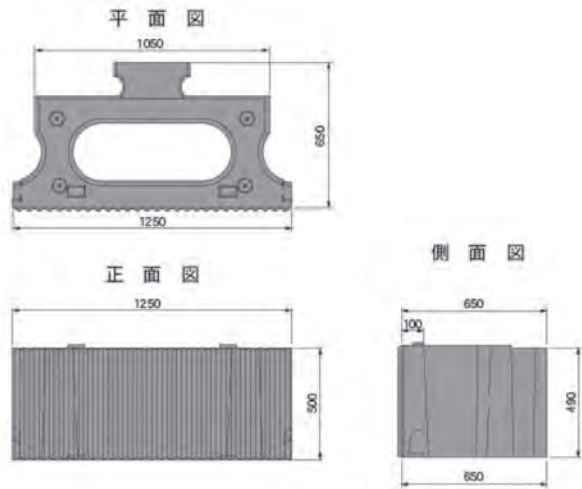


単体図

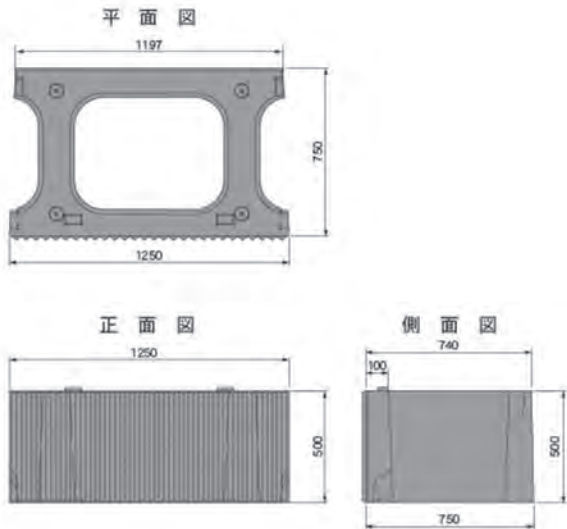
500SP型



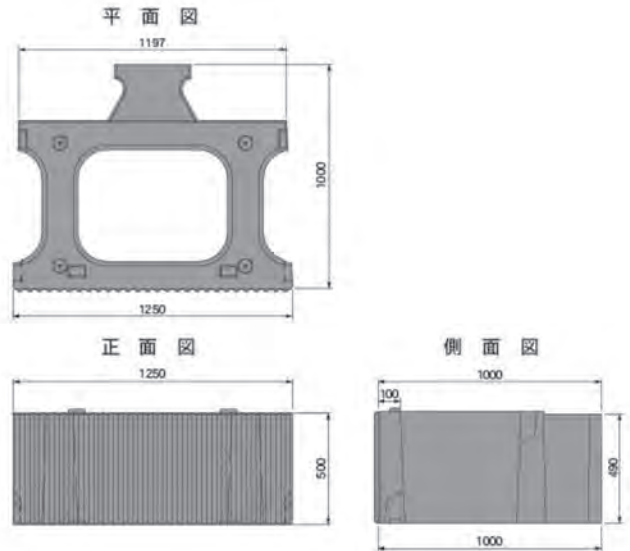
650型



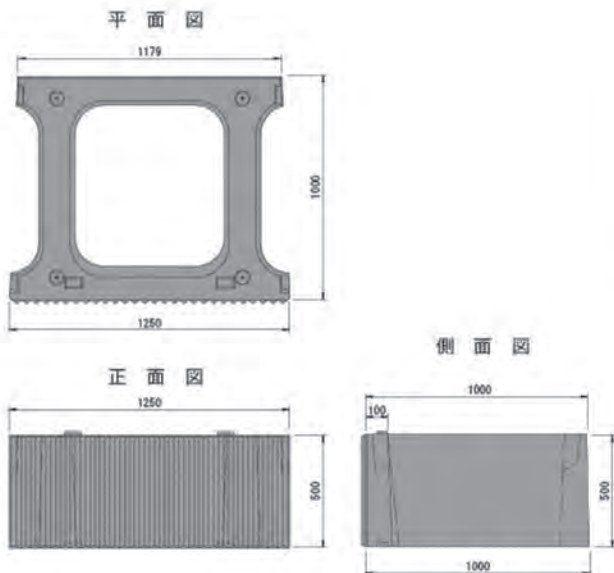
750SP型



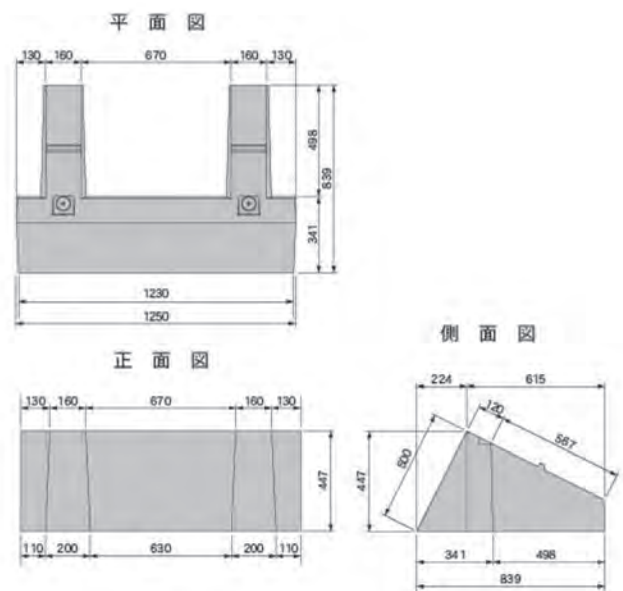
1000型



1000SP型



根石ブロック



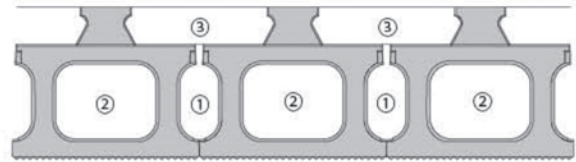
1-4 しずか 旧NETIS登録 SK-090015-A

胴込材詳細図

500SP 型



1000 型



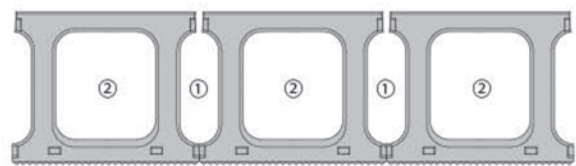
650 型



750SP 型



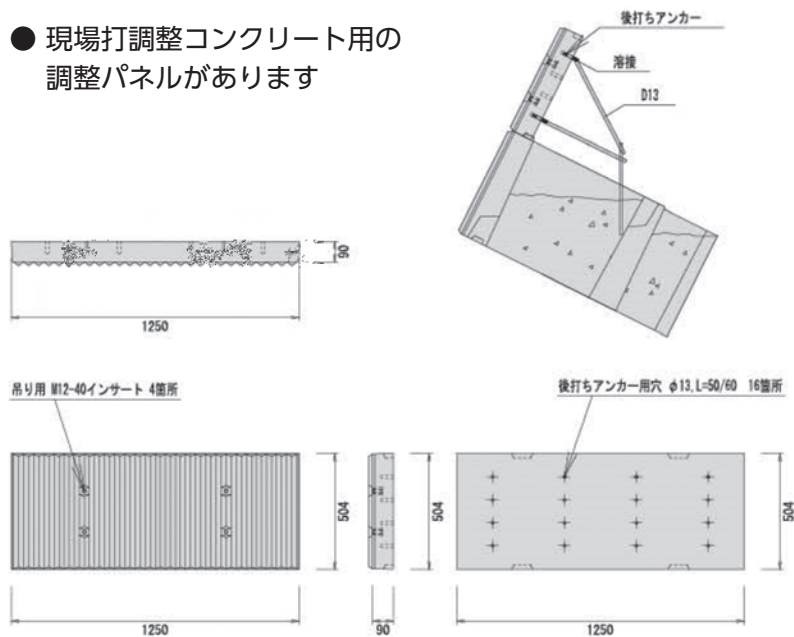
1000SP 型



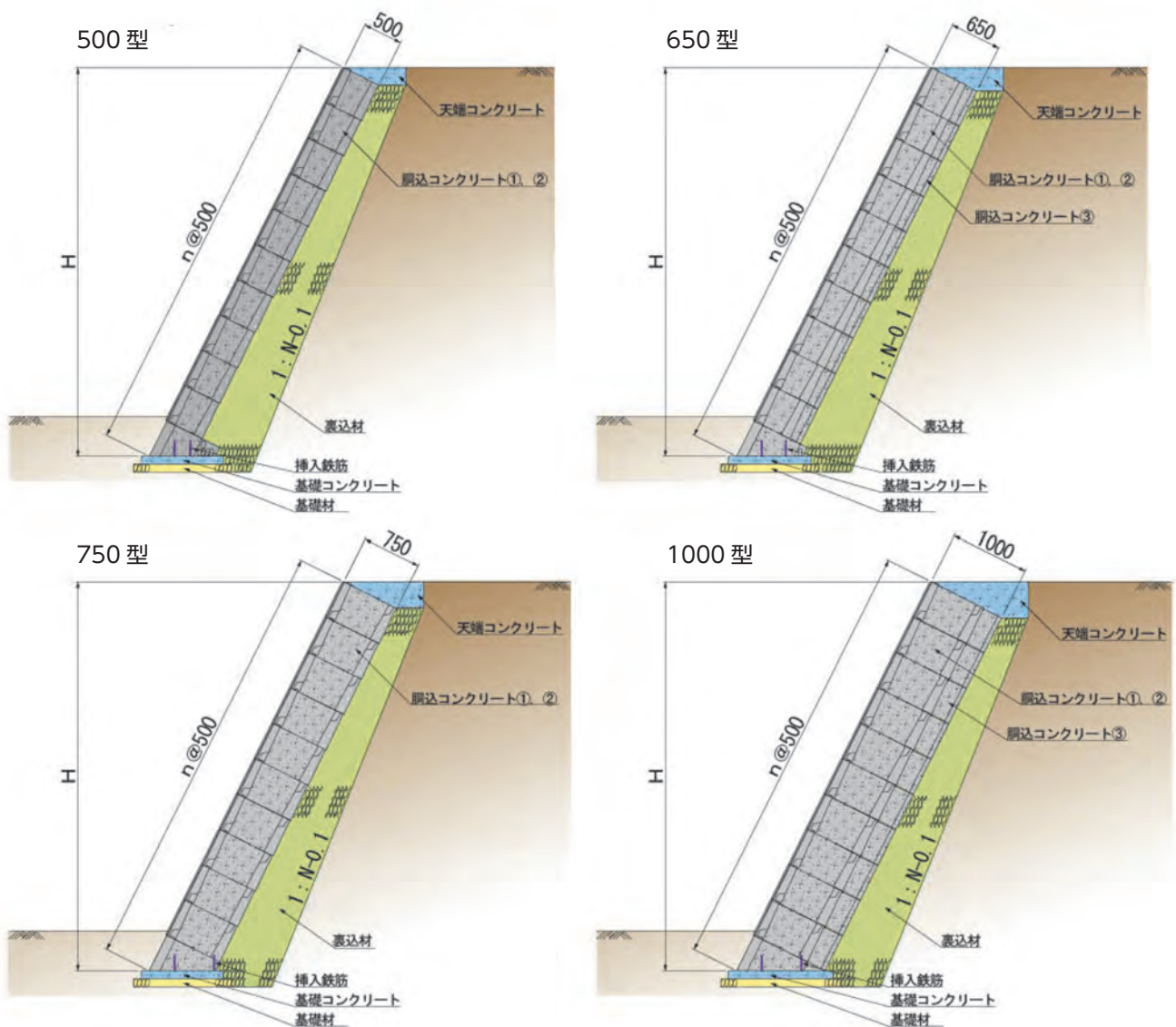
胴込量

呼び名	1個当たり ㎡数	㎡当たり 使用個数	胴込量① ㎡/個	胴込量② ㎡/個	胴込量③ ㎡/個	合計胴込量	
						㎡/個	㎡/㎡
500SP型	0.625	1.600	0.045	0.095	—	0.140	0.224
650型			0.045	0.095	0.075	0.215	0.344
750SP型			0.066	0.171	—	0.237	0.379
1000型			0.066	0.171	0.123	0.360	0.576
1000SP型			0.108	0.252	—	0.360	0.576
根石ブロック (控 750使用時)				—		0.125	0.200
根石ブロック (控1000使用時)				—		0.146	0.234

- 現場打調整コンクリート用の調整パネルがあります



標準断面図



呼び名	参考質量 (kg)	寸法 (mm)	備考
500SP 型	360	1250 × 500 × 500	
650 型	400	1250 × 500 × 650	
750SP 型	476	1250 × 500 × 750	
1000 型	558	1250 × 500 × 1000	
1000SP 型	558	1250 × 500 × 1000	
根石ブロック	369	1250 × 500 × 687	
調整パネル	125	1250 × 500 × 90	

製品明度

平均明度	3.5
------	-----

製品テクスチャー

輝度の標準偏差	44
---------	----

1-4 しずか 旧NETIS登録 SK-090015-A

施工手順



①根石ブロックを基礎コンクリート上に据付
(根石を使用しない場合は所定の基礎に③より開始)



②根石ブロックの胴込コンクリート打設



③ 2 段目以降、本体ブロックを据付



④水抜パイプはノックアウト部を割り欠き設置



⑤ブロック背面を設計書に基づいた裏込め材料で埋め戻し、ブロック形状・裏込めコンクリートの有無に応じ抜き型枠を設置



⑥胴込コンクリートを所定の胴込め部に打設



⑦抜き型枠を撤去し、裏込め材を転圧



⑧移行③～⑦を繰り返し、最上部に天端工を施工

施工例



河川・道路積

河川張

河川根固め

擁

壁

カルバート

道路・一般

水

路

その他